



三原中だより

令和5年度 第7号
発行 令和5年11月15日
八丈町立三原中学校



『 無用の用 』



副校長 石橋 弘毅

運動会日和の好天の下、10月22日（日）に開催した第8回三原大運動会に際しましては、多数のご参観と準備・片付けへのご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、今年度は、地域種目・PTA種目を再開し、「職場対抗リレー」、「PTA綱引き」、「ショメ節」を実施することができました。「職場対抗リレー」には、各チーム趣向を凝らして参加していただき、「ショメ節」では、児童・生徒の練習から当日まで、多くの地域の方々にご協力いただきました。

さて、「タイパ」という言葉が、最近よく聞かれます。「タイム パフォーマンス（時間対効果）」の略語ですが、できるだけ時間を節約して物事を行おうとする意識が、社会に広まっていることの表れなのでしょう。ICT技術の進展により様々な部分がデジタル化され、多くのことが短時間でできるようになっており、タイパという価値観は、今後、より強くなっていきそうです。けれども、タイパー辺倒となってしまうはいけません。

「無用の用」ということばがあります。「一見、何の役にも立たないようにみえるものが、かえって大切な役割を果たしていること。（大辞林）」という意味です。例えば、歩いて行くとき、足が踏んでいるところ以外の地面は無用ですが、その部分がすべて深い穴になっていたら、歩くことは困難です。歩く上では踏むことのない無用である足のまわりの地面が、安心して歩くのに役立っているわけです。

現在、言葉の意味等、何かを調べる際には、スマートフォンなどで一発で検索できます。単なる確認という面では便利ですが、知識や興味の広がりという面では、せっかくの機会を逃しているとも言えます。辞書等の紙媒体で1つの言葉を調べる場合、ページをめくるたびに、調べ終わるまでに多くの他の言葉が目に入ってきます。目的の言葉を見付けたときも、その前後の言葉を読むことになります。ちょっとした違いで言葉の意味がどう変わるのかなど、気付きや発見につながっていきます。百科事典等でも同様のことが言えるでしょう。答えへの最短ルートが、常に最善とは限らないのです。

大切なのは、物事をする際には、全体に掛ける時間のバランスを取りながら、タイパが悪くても必要なことがあれば必要なだけ時間を確保するということです。本校では、1人1台のタブレットPCの活用により、授業での課題の配布や回収、小テストなどに掛かっていた時間が、大幅に削減されています。一方で、答えを自分で見付けていく探究的学習では、仮説を設定するために思考を巡らせたり、答えにたどりつくために試行錯誤する時間を確保しています。ICT機器の活用でタイパを確保しつつ、生徒の深い学びを実現できるよう、今後も工夫しながら本校の教育活動を進めて参ります。

〈三原中学校の教育目標〉

人間尊重の精神を基調とし、豊かな社会の形成に貢献できる人間を育成する。

○やさしい人

○たくましい人

○よく学ぶ人

三原中学校ホームページ

<http://www.hachijomachi-tky.ed.jp/mihara-jhs/>



三原大運動会

10月22日（日）に第8回 三原大運動会が行われました。

練習では「白組優勢？」の感じでしたが、今年度も赤組が見事に優勝を飾りました。プログラムが従来どおりの形に戻り、「ショメ節」ではたくさんの地域の方々にご協力いただきました。ありがとうございました。

保護者、地域の皆様には準備から片付けまで、たくさんのご協力をいただきました。そして、最後まで児童・生徒にたくさんの声援をいただきましたことに心から感謝申し上げます。



生徒の感想（キャリアパスポートより）

- 小学生と話したり、一緒に応援したり、団結した感じがよかった。
- 係の仕事を通して、用具の場所を確認しておくことの重要性、周りを見て動くことの大切さがわかりました。
- ぴよんぴよんで本番が一番いい記録が出せたこと。綱引きも、練習では負けていたけれど本番では2回戦とも勝つことができた。
- 最後の運動会を赤組の勝利で終わられたこと。一つ一つの種目に今までとは違った熱量で取り組めたこと。

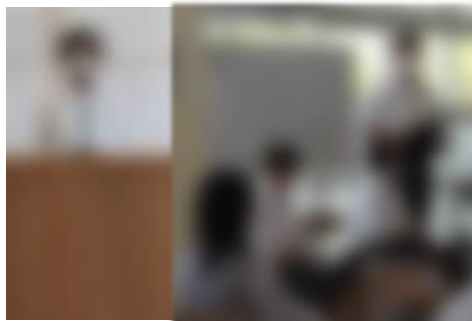


後期生徒総会

10月27日(金)の6時間目に、後期生徒総会が行われました。
後期の活動計画について新委員長が説明した後、質問・意見・要望

等をふまえて案の承認を生徒会全員で行いました。質問・意見・要望では、3年生からの発言が多くありました。そこから深い議論とまではいきませんでしたが、2年生を中心に新しい活動が各委員会で行われていくことを期待させる活動計画でした。後期から3年生中心の生徒会から2年生中心に移り変わります。生徒のみなさんが主体的に動くことで、より良い学校生活つくられていくことを期待します。

【生徒会担当】

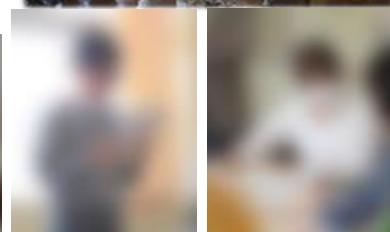
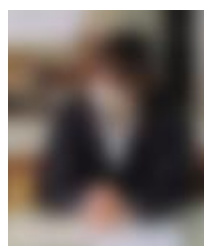


3年「模擬裁判」

10月17日(金)の3・4時間目に、法友全期会の弁護士さん7名に来て

いただき、出張授業「模擬裁判」を実施しました。生徒は裁判官、検察官、弁護士の3役に分かれ、事前にいただいたシナリオを読むことから始めました。今回使用したシナリオは判決を出すだけでなく、被告人を有罪(または無罪)にするには、検察官役・弁護人役になった生徒はどのような質問をすればいいのか、そのうえで裁判官役の生徒はどのような判決を下したらいいのかなど、実際の裁判に参加しているような臨場感を味わうことができました。

今回の授業を通して、裁判のしくみを学ぶとともに、弁護士さんから法律関係の仕事の魅力について話をうかがうなど、大変貴重な学びの機会となりました。



【社会科担当】

心の教育

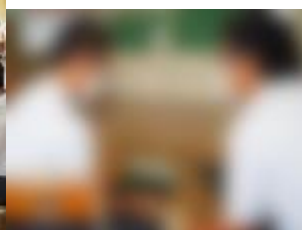
11月8日(水)の5時間目に、全校道徳を行いました。テーマは「よりよく生きるとは?」です。3年前に SNS に投稿されて話題となった4コマ漫画「100日後に死ぬワニ」を使って、セリフを予測したり、この作品が人気になった理由を班で話し合ったりしながら、自分自身がよりよく生きていくために意識したいことを考えました。

この1時間を通して、終わりが見えている時も、そうでない時も、これからの行動や言動を考えるきっかけになったと思います。 【授業者】

生徒のワークシートより

(よりよく生きていくために意識したいことなど)

- 失敗をおそれずに、いろいろなものに目を向けて、いろいろな発見をすること。
- 自分の意見はしっかり言う
- 苦手なことも楽しんでする
- いろいろなことに挑戦して経験する
- 1日1日を全力で楽しむことを心掛ける。
- 「ムダだったな」と思う日も時々あっていい



避難訓練（消火体験）



11月9日（木）に竜巻を想定した避難訓練を行いました。

窓ガラスの多い三原中学校の中で、竜巻から身を守るように生徒自らが安全な場所を考え、避難することができました。さらに八丈町消防本部の方々にお越しいただき、水消火器を使って消火体験をさせていただきました。消火器の使い方や、どこに放水するのが正しいのか、どれくらいの火なら消火できるかなど、様々なお話をしてくださり、生徒全員が実際に水消火器を使用し放水体験をすることができました。貴重な経験をさせていただき本当にありがとうございました。

【安全指導担当】



<12月の主な行事予定>



日	月	火	水	木	金	土
11月26日 スピーキングテスト (3年 八丈高校) (中之郷祭り)	27日 朝のつどい	28日 SC	29日 移動教室始 (2年)	30日	12月1日 移動教室終(2年)	2日
3日	4日 朝礼 学校公開始 安全指導	5日 三者面談始 避難訓練	6日 職員会議 社協学習教室	7日 校外学習(1年)	8日	9日 土曜授業 職業講話 学校公開終 新入生標準服採寸 在校生修繕受付
10日	11日 三者面談終	12日	13日 SC	14日 小学生部活動体験	15日	16日
17日 スピーキングテスト 予備日	18日 朝礼 情報モラル教育	19日 SC	20日 職員会議 社協学習教室	21日	22日 大掃除	23日
24日	25日 終業式 (末吉庁祭り)	26日 冬季休業日始	27日	28日	29日 年末年始閉庁日	30日 年末年始閉庁日
31日 年末年始閉庁日						

※SC：スクールカウンセラーの勤務日

お子様の様子が気になるときはいつでも学校へご相談ください。(学校7-0057)

<学校以外の相談窓口>

- ☆ 八丈町教育相談室(2-0591)
- ☆ 東京都いじめ相談ホットライン(03-5331-8288)
- ☆ 東京都教育相談センター(03-3360-8008)
- ☆ 東京都児童相談センター(03-3202-4152)

